

こんばんは。北大生協学生委員会です！  
共通テストリサーチの結果も返ってきた頃でしょうか。

さて、今回お届けする内容は「いざ志望校選び！北大の良いところ・悪いところ」です。

---

## ■□■いざ志望校選び！北大の良いところ・悪いところ

---

もうすぐ国公立大学の出願が始まりますね。少しでも出願する大学を決めかねているという方の参考になれば…ということで、今回は北大の良いところと悪いところをご紹介します。北海道で生活し、北大に通っている私たちだからこそ感じるができる北大の魅力もたくさんお伝えできればと思います。

学生委員会のメンバーから北大の良いところと悪いところについて意見を募集しました。よかったら、志望校選びの参考にしてみてください。

### ◎いいところ

#### ・キャンパス

北大のキャンパスはとにかく広いです。札幌キャンパスの広さは東京ドーム約38個分。研究林なども含めると、総敷地面積は東京23区よりも広いらしいです。全く想像のつかない大きさですね…。

この広大なキャンパスでは、四季折々、様々な美しい景色を見ることができます。

春には、解けずに残っている雪と咲き始めた桜を見ることができます。夏には、木々が青々としてとても美しいです。秋には、北13条にあるイチョウ並木が紅葉し綺麗な景色を楽しめます。冬は、一面雪で真っ白になります。

#### ・立地

北大の札幌キャンパスは札幌駅のすぐそばに位置しています。札幌駅には食べ物屋さんから服屋さんまで大体のお店が揃っています。大自然と都会を一度に楽しめる大学は全国的にも多くはありません。

また、一人暮らしの学生の多くが学校の近くに住んでいるのも北大の特徴です。家が近い  
ため友達とすぐ会えることは北大ならではの良いところですよ。

#### ・大学生活

北大には全国各地から学生が集まっています。日本全国の色々な地域の話、方言を聞くことができ、楽しいです。北大生は大体皆優しいです。

また、留学生が多いのも特徴です。大学内で英語やその他の外国語での会話が耳に入ってくることも少なくありません。授業によっては、留学生と交流できることもあります。

#### ・授業

北大では、1年次は学部にとらわれない教養科目を受講します。理系でも文系分野を、文系でも理系分野を学ぶことができます。総理・総文で入学すれば、入学後に2年次以降の進路を選べるので、選択肢がさらに広がります。

また、北海道ならではの、アイヌの言語・文化に関する授業や道内で行なわれるフィールドワークの授業も多く開講されています。

#### ・北海道にある

北大なんだから、北海道にあるのは当然！なのですが、道外出身者にとっては北海道はとても魅力的な場所です。

北海道といえば、グルメですね！ラーメン、海鮮、スープカレー、ジンギスカンなど美味しいものが沢山あります。また、札幌にはメパフェという文化があって、夜遅くまで営業しているパフェ店も多くあります。友達と夜中にパフェを食べるのはとっても楽しいですよ～！

### ◎悪いところ

#### ・キャンパス

札幌キャンパスの広さは良さでもありますが、広いキャンパスゆえに移動は少々大変です。授業やサークル活動のために他の建物に移動するときにはかなりの時間がかかります。雪が降っていない時期には多くの学生が自転車を使ってキャンパス内を移動していますが、雪の積もっているこの時期、自転車を使うことができず、移動に特に時間がかかります。（たまに雪道を自転車で強行する強者もいますが、危険なので真似しないようにしてくださいね。）

みなさんも二次試験の際には札幌キャンパス内を歩いて移動することになると思いますが、雪道を歩くのは時間がかかるので、前日などに下見をする時に所要時間も確認するようにしましょう。

#### ・遠い

北海道と道外をつなぐ交通手段はほぼ飛行機となります。（新幹線開通は2030年？）道外出身の人は帰省が少し大変です。冬の時期は雪の影響で飛行機が欠航したり、遅延したりな

んてことも…。また、飛行機は他の交通機関と比べると、早めに予約しないと交通費がどんどん高くなってしまいう傾向にあるので、帰省の予定、道外に遊びに行く予定は早めに立てなければなりません。

・冬

北海道なので、冬はとても寒いです。最高気温が氷点下なんて日もざらにあります。冬になると雪が降って積もります。自転車は使えないため、移動手段は基本歩きになります。雪道は歩くのが大変です。ですが、この寒さも一冬越せば慣れるらしいです。(先輩が言っていました。)

■□■今日の写真……………

大吉

[https://drive.google.com/file/d/1Ivfnrg2kkBY43BpeExphYvu4Lu7bZAb0/view?usp=share\\_link](https://drive.google.com/file/d/1Ivfnrg2kkBY43BpeExphYvu4Lu7bZAb0/view?usp=share_link)

富士山

[https://drive.google.com/file/d/10eAm4zV4PcdzDMhchycWnvCHW1e7ZD3Q/view?usp=share\\_link](https://drive.google.com/file/d/10eAm4zV4PcdzDMhchycWnvCHW1e7ZD3Q/view?usp=share_link)

■□■今日の問題……………

今回の教科は再び数学です！今回は北大に関連した問題を出します。

北大には多種多様な授業が用意されています。そして、それらの用意された授業の中から自分の興味があるものを選び、自分で時間割を作っていくというシステムになっています。また、それらの授業の中には履修できる人数に制限があるようなものもあり、それを抽選科目と言います。ある抽選科目を受けたいと思う希望者が定員の人数を超えた場合、抽選が行われ、当選した人のみがその科目を受けることができます。抽選科目は複数希望することができます、実際の希望のときは1、2、3、…と優先順位をつけて登録するので、もしかしたら当選する確率には応募倍率(希望者/定員)以外の要素も関係しているかもしれませんが、今回の問題では当選する確率は応募倍率のみに依存していることとします。

ここで、問題です！

「晴れて北海道大学に入学できたあなたは抽選科目として、科目A、科目B、科目C、科目Dの計4つを希望することにしました。そして、これらの科目の応募倍率は全て2倍でした。この中からちょうど2つの科目が当選する確率を求めてください。ただし、当選する確率は応募倍率のみに依存するものとします。」

抽選科目は外れる可能性もありますが、遠征をするものや先生から丁寧にアドバイスをしてもらえるものなど少人数の授業だからこそできるような授業がたくさんあります！気になった方は是非抽選科目を希望してみてください！

……………前回の解答

1. homeostasis 恒常性
2. photosynthesis 光合成
3. chloroplast 葉緑体
4. ecosystem 生態系
5. biosphere 生物圏

-----  
次の配信は「お部屋探しの基礎」「受験直前期あるある」です。お楽しみに！

■□■追伸……………

北海道はとてもいいところです。住んだらわかります。（総文・1・はんな）

いいところも悪いところもあるけれど、なんだかんだで北大はいいところだなんて思います。少なくとも私は北大のことが大好きです。（総理・1・あすのん）

---

○バックナンバーはこちらから

<https://hokudai-coop-gi.com/mail/mail.html>

○配信停止はこちらから

[%url/https:out:ouen23stop%](https://out.ouen23stop.com)

○北大生協学生委員会のブログはこちらから

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/?cat=22>

○質問等はこちらまで  
北大生協学生組織委員会  
[jukensei\\_ouen@coop.hokudai.ac.jp](mailto:jukensei_ouen@coop.hokudai.ac.jp)

---